

2019年3月14日

鹿児島大学病院 泌尿器科 で

泌尿器癌（腎・膀胱・前立腺）の手術を受けた患者さんへ

（ 医学系研究に関する情報 ）

鹿児島大学病院泌尿器科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

泌尿器癌における microRNA 発現と臨床病理学的事項との関連性の研究  
（多施設共同研究）（後ろ向き研究）

【研究機関】

鹿児島大学病院 腎臓・泌尿器センター 泌尿器科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 腎臓・泌尿器センター 泌尿器科  
准教授・榎田英樹

【研究の目的】

泌尿器癌（腎・膀胱・前立腺癌）の生態は明らかでなく、現在までに診断や予後を推測する有用な腫瘍マーカーはありません。そこで泌尿器癌（腎・膀胱・前立腺癌）に特異的に発現している microRNA の発現パターンを同定して治療や診断に利用することで、本研究により、生検組織による microRNA の発現パターンから再発の予測が可能となれば、個々の泌尿器癌患者さんに最適

な治療を選択することができるようになると考えられます。

#### 【研究の方法】

本研究への参加に同意をいただければ手術時に摘出し凍結保存してある臓器や血液・尿などから RNA を取り出し、各 microRNA の発現量を測定します。

#### 【対象となる患者さん】

2005年1月1日から2018年12月31日までに、鹿児島大学病院泌尿器科で泌尿器癌（腎・膀胱・前立腺）の診断を受け手術をした患者さんを対象にしています。

#### 【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

病理学的事項（腫瘍の悪性度・ステージ・転移の有無）や採血データ、および予後に関する情報です。試料・情報の管理は研究責任者である准教授の榎田英樹が厳重に管理します。

#### 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

#### 【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科泌尿器科学分野の研究費（用途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 腎臓・泌尿器センター 泌尿器科

准教授 榎田英樹

電話 099-275-5395 FAX 099-275-6637